地方創生SDGs官民連携プラットフォーム(ウェブサイト)を活用した 地域課題解決の具体行動

2022年10月4日

本日の内容

- 1. 地方創生SDGs官民連携プラットフォームのマッチング支援概要
- 2. 地域課題解決に向けたウェブサイトの活用方法
- 3. 質疑応答

1-1. 地方創生SDGs官民連携プラットフォームの概要

内閣府では、地方創生SDGsの推進にあたり、官と民が連携して取り組むことが重要との観点から、地域経済に新たな付加価値を生み出す企業・専門性をもったNGO・NPO・大学・研究機関など、広範なステークホルダー間とのパートナーシップを深める官民連携の場として、2018年8月31日に**地方創生SDGs官民連携プラットフォーム**を設置した。



SDGsの達成と持続可能なまちづくりによる 地方創生の実現

官民連携による具体的プロジェクトの創出

活動内容

1. マッチング支援: 解決したい課題、ノウハウなどの知見を共有し、会員同士の連携を創出

2. 分科会開催: 会員提案による分科会設置、課題解決に向けたプロジェクトの創出等

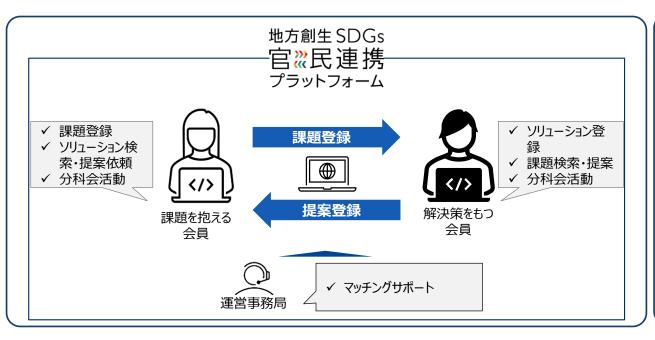
3. 普及促進活動: 官民連携事例収集等、国際フォーラムの開催、メールマガジン発信、後援名義発出など

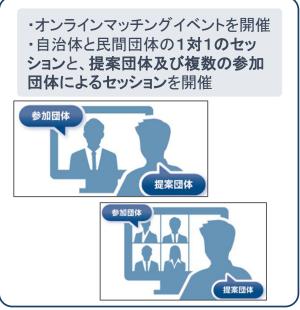
1-2. プラットフォーム上でのマッチング支援について

◆ 会員の実現したいゴール、解決したい地域課題、ノウハウなどの共有を進めるために、 プラットフォームが情報共有の基盤となり、官民(官同士、民同士もあり)連携の 創出を運営事務局が支援する。

マッチングシステムの活用(2022年3月~システム導入)

マッチングイベント





2-1.システムの活用方法

全会員共通

- > ウェブサイトへのログイン
 - →地域課題解決に関する交流の場に参加する

自治体会員

- > 地域課題の登録
 - → S D G s 達成等の地域の将来像を実現するための地域内の困りごとを登録し、民間団体からの知見やノウハウを等解決のアイデアを募る

民間団体会員

- > 地域課題を検索し、解決策を提案
 - →自団体の知見やノウハウで解決に資する課題に対し、的確な提案 を行うことで、PRやビジネスチャンスにつながる

2-2.【自治体向け】 意見交換(マッチング)までの流れ

主なマッチング機能

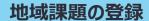


自治体

団体プロフィールの登録

- 団体の基本情報
- 関心のあるテーマ、実績 など
- ※登録内容が**会員検索時のキーワード**

他会員に知ってもらう (自団体のPR)



• 解決したい地域課題の背景、期待する提案 など



・ 民間団体からの提案を受け、内容確認可能

提案に対し回答する

- 提案への検討結果の回答(面談希望/見送り)
- 連絡先交換(面談希望の場合)



公開掲示板の活用

- 課題内容に関する質問のやりとり
- 全会員に公開



非公開掲示板の活用

- 提案に関する不明点の確認
- ・ 個別のやりとり (他会員には内容閲覧不可)

2-3.【民間団体向け】意見交換(マッチング)までの流れ

主なマッチング機能



民間団体

団体プロフィールの登録

- 団体の基本情報
- 関心のあるテーマ、事例・実績など
- ※登録内容が会員検索時のキーワード

団体規模(社員数)や所在地、実績などの登録項目が増えました。

各項目を入力していただくことで、<u>検索されやすくなります</u>ので、既存会員様におかれましては、登録内容の更新等をご検討ください。

地域課題の検索

• カテゴリー、地域、フリーワード などから課題検索

課題解決への提案

- 地域課題に対し、解決策を提案
- 運営事務局の確認・承認後、課題主に届く

提案結果の確認

- 課題主からの検討結果(面談希望/見送り)
- 連絡先交換(面談希望の場合)



- 課題に関する不明点・質問の投稿
- 全会員に公開



非公開掲示板の活用

- 課題主からの提案に関する質問
- 個別のやりとり (他会員には内容閲覧不可)

2-4. ウェブサイト画面 (プラットフォームトップページ)



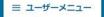
2-4. ウェブサイト画面(マイページ)







命 トップ **A** マイページ ♀ お知らせ・イベント ∨ ぬ 会員一覧 Q 課題・ソリューション検索 v 品 分科会



マイページ



会員プロフィール 課題・ソリューション管理







課題を登録する

ソリューションを登録する

①課題・ソリューションとは





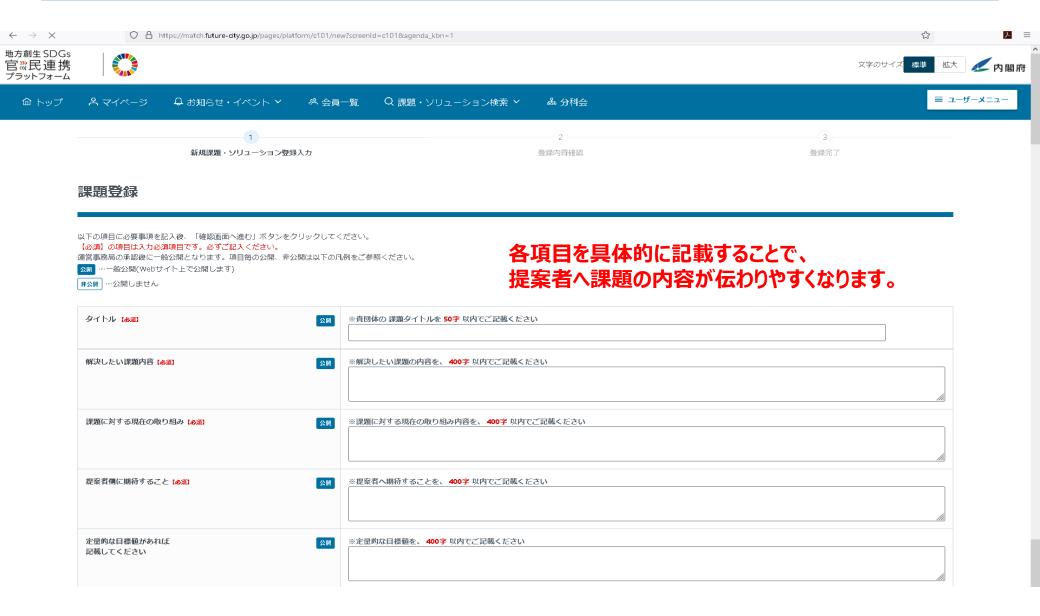
最近の更新(最近1ヶ月)

更新箇所 会員名称 更新会員名称

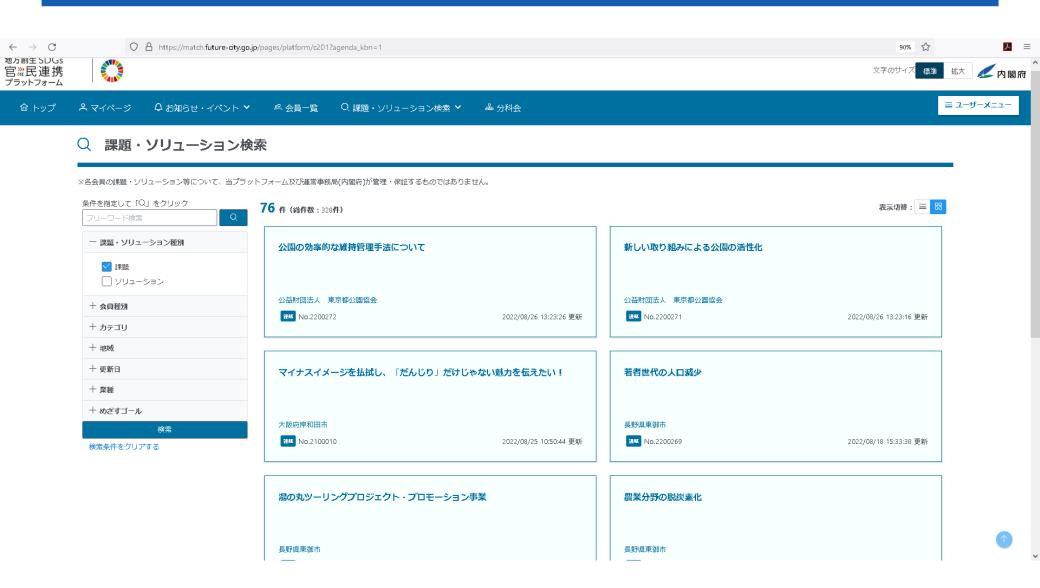
更新日時

更新内容

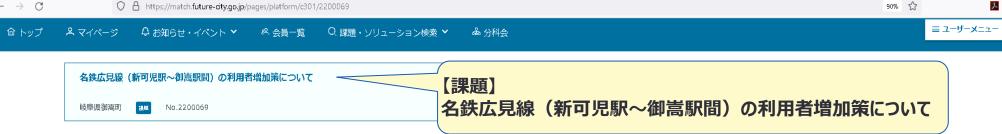
2-4. ウェブサイト画面 (課題登録)



2-4. ウェブサイト画面(課題・ソリューション検索)



2-5. 事例:岐阜県御嵩町の課題



課題の背景や詳細

区分	in the state of th		
タイトル	名鉄広見線(新可児駅〜御嶌駅間)の利用者増加策について		
カテゴリ	交通システム・公共交通対策 地域情報・行政情報発信		
解決したい課題内容	利用者が少ない赤字路線における定期(通勤・通学)及び定期外利用者の増加に資する施策(第3セクターなどではないため、実施可能な施策がある程度制限されています)		
課題に対する現在の取り組み	名鉄広見線(新可児駅〜御嵩駅間)については、沿線市町である御嵩町と可児市が毎年1億円の運行支援を行っております。また、沿線市町および地域内の関係者で名鉄広見線活性化協議会を設立し、当該区間の利用者増等に向けて活性化策を実施しております。定期券・回数券購入者への補助制度や沿線でのイベント実施などを行っています。		
提案者側に期待すること	実現可能性はさておき、多種多様なアイデアを求めております。持続可能なまちの姿を実現するうえで、利用者を確保し運行を継続していくことが社会インフラとして必要であることから、 お知恵をお貸しください。		
定量的な目標値			
達成したいゴール	11 settor ABLO		

提案登録

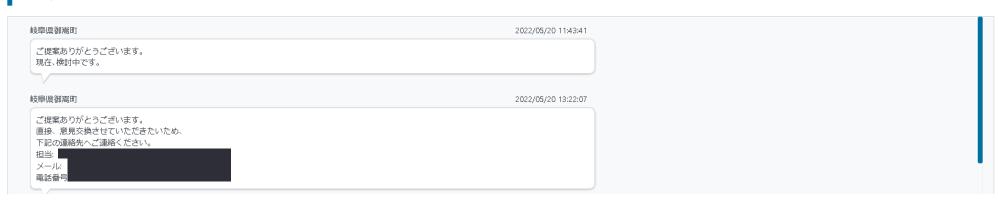
公開揭示板(0)

2-5.事例:岐阜県御嵩町の課題に対する提案

提案タイトル 提案内容詳細	•••	【課題】 名鉄広見線(新可児駅〜御嵩駅間)の利用者増加策について
類似する貴団体の官民連携事例	•••	

2200069 岐阜県御嵩町 名鉄広見線(新可児駅〜御嵩駅間)の利用者増加策について >

非公開掲示板



2-6. マッチングイベント開催のご案内

官民連携のポイント

- ◎自治体は、課題(=困りごと)を把握・整理し、積極的に外部に提示することが重要
- ◎民間団体は、自治体の状況や課題を的確に理解し、自治体に寄り添った提案が必要

官民連携により双方に新たな価値を創出自治体発の、官と民のオープンイノベーション

マッチングイベント

地域課題に対する解決策を民間団体から募集し、

日程:令和4年12月14日(水)~16日(金)オンライン(Zoom)で1対1の意見交換を行います。

マッチングイベント当日までの流れ

自治体

課題登録

締切:10月25日(木)

地域の課題・困りごとを 発信したい団体を募集

民間団体

課題に対する提案登録 10月下旬~11月中旬

ノウハウや解決策を 提案したい団体を募集

自治体

提案選定

11月下旬

プラットフォームマイページ内 「提案一覧」から提案に対す る検討状況を入力

自治体

民間団体

当日

1対1の意見交換実施

皆様の参加をお待ちしています!!